



翠清会梶川病院

翠清会ニュース

2013

4月号
No.192号



日本医療機能
評価機構認定施設

今号の
内容

- 医療法人翠清会 理事長就任挨拶
- 顔面けいれん
- てんかんについて～そのほか～
- 委員会紹介 電子カルテ委員会
- 栄養部通信 減塩のヒント
- 退任の挨拶

4月の風景
音戸の瀬戸公園

写真提供:広島県

※ 当院では病院の1Fフロアで「FON」の無料インターネット接続サービスが利用できます。ご希望の方は医事課までお問い合わせください。

医療法人翠清会 理事長就任挨拶

理事長 若林伸一



本年4月1日付で、医療法人翠清会の理事長に就任いたしました。平成17年より、翠清会梶川病院の院長として脳神経疾患の診療と病院の管理運営に専念して参りましたが、今後は医療法人翠清会の理事長として、病院はもとより、同法人が運営する老人保健施設ひばり、居宅介護支援事業所つばさ、および広島市国泰寺地域包括支援センターの運営にも携わり、患者様・利用者様にご満足いただける医療・福祉を目指して努力して参る覚悟です。

これまでに医療法人翠清会の設立者である梶川博前理事長の功績により、地域の皆様から“脳の病気なら梶川”と言っていただけるブランドが築き上げられて参りましたが、今後は更に、“リハビリなら梶川”、“老健ならひばり”、と続いてブランドイメージが確立できるようがんばって参ります。「一人一人が自分の仕事をきちっとこなすこと。この個人プレーの連携が眞のチームプレーなのだ。」というスポーツ界の名士の言葉のごとく、職員ひとりひとりのレベルアップ、スキルアップが重要であることは確かですが、強力な組織作りにはすべての現場を知る管理者の存在が前提と考えます。急性期医療を担当しながら総勢300名の職員の仕事を細かく監督することは容易ではありませんが、細部にまで目を光らせ、全体を把握するリーダーでありたいと思っています。

超高齢化社会、医師不足、様々な制度改革など、医療・福祉を取り巻く環境は、今後も大きく変化していくことが予想されますが、持ち前の体力、精神力とプラス思考で難関を乗り越え、時代の変化に対応しながら、10年20年後の構想を夢見て邁進する所存であります。皆様方のご指導、ご鞭撻、ご支援あってのこれからです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

顔面けいれん

理事長 若林伸一

顔面けいれんは、顔の半分が自分の意思とは関係なくけいれんする疾患で、通常は目の周囲から始まりだんだん口元へと広がっていきます。中年以降の女性に多く、最初は疲れなどでまぶたのぴくぴくする症状との区別が困難ですが、進行すると顔半分の筋肉が収縮した状態となり、重症例では開眼も困難になることもあります。けいれんの持続時間も様々で軽症例は緊張したときなどに時々それも短時間おこる程度ですが、徐々にけいれんの時間が長くなり、やがて一日中、ときには寝ている間もおこるようになります。原因は、顔面神経への蛇行屈曲した血管による圧迫と考えられています。

この疾患は生命にかかわるものではなく、放置しても差し支えないものです。しかし、顔がけいれんすることで、接客や人前に出ることが精神的に苦痛になったり、片目が突然閉眼してしまい事故の原因となることもあります。したがって、患者さんが困って治療を希望する場合には何らかの治療を検討することになります。

治 療

この病気に対する治療法は、薬物療法、ボツリヌス毒素療法、神経血管減圧術の3つです。

1) 薬物療法

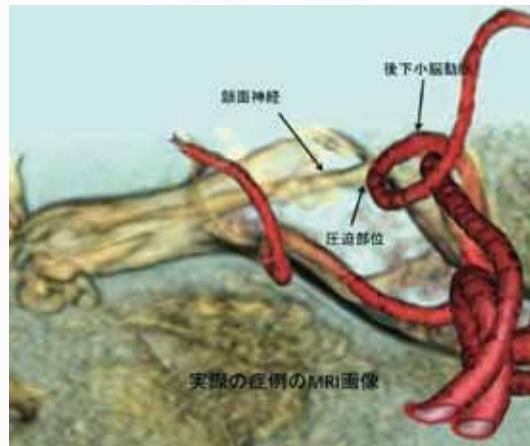
内服薬の効果は十分ではなく、副作用も少なくないことから、その適応は限定され、軽症の場合や、以下に述べるボツリヌス毒素療法や手術療法の禁忌や希望されない場合が適応とされます。

2) ボツリヌス毒素療法

対症療法であり根治療法ではありませんが、現在、第一選択の治療法として試みられています。ボツリヌス毒素を顔の筋肉に注射をすると、顔の筋肉が麻痺をして、けいれんがおこりにくくなります。外来で治療が可能で個人差はありますが効果は4ヶ月ほど持続します。量が多くなると医原性の顔面神経麻痺になることがあります。

3) 神経血管減圧術

唯一の根治療法ではありますが、ボツリヌス毒素療法が普及した今日においては、絶対的適応はなく、患者さんが他の治療法に満足できず、根治療法を希望される場合に考慮されます。手術は開頭顕微鏡下に顔面神経を圧迫している血管を剥離し、遊離させます。手術の合併症として、聴力消失2.6%、顔面神経麻痺0.9%、脳幹梗塞0.3%、死亡0.1%との報告があります。



てんかんについて～そのほか～

これまで3回の翠清会ニュース内で、てんかんの診断と治療について説明させていただきました。今回はこれまでに扱わなかったその他のトピックスについてQ&A形式で紹介します。



脳神経内科部長 大下智彦

Q. てんかんにはいくつか種類があるの？

A. てんかんは大脳の神経細胞の過剰興奮で生じますが、脳の左右がともに興奮する「全般（ぜんぱん）てんかん」と左右どちらかのある部分が興奮する「部分てんかん」に分類されます。そのいずれであるかによって、選択薬が異なります。

Q. 脳卒中や頭部外傷によっててんかんが生じることはあるの？

A. 脳卒中、頭部外傷、脳炎などの脳が障害される病気に伴いてんかんが生じることがあります。発症早期（2週間以内）と後期（半年～数年後）の二つの時期にけいれんなどのてんかん症状がおきことがあります。

Q. 高齢者のてんかんの特徴は？

A. 以前の翠清会ニュース（2011年8月号）にて触れたとおり、65歳以上の高齢者になって、てんかんを発症することは珍しくありません。そのほとんどが部分てんかんであり、脳卒中などの原因が明らかである方が約半数です。若年者のてんかんに比べて抗てんかん薬の有効性は高い傾向があります。

Q. てんかん発作にあつたら？

- A. 1) まず冷静になり、さわがないようにしましょう（多くのてんかん発作波は数分以内に自然に停止します）。
- 2) 患者さんの周囲の安全を確保しましょう（浴槽内などであれば出してあげましょう、高いところならばおちないようにしてあげましょう）。
- 3) 衣服の襟元をゆるめてあげましょう。
- 4) けいれんがおわったら、嘔吐物（はいたもの）をふきとってあげましょう。

★してはいけないこと

- （発作中）大声をかける、ゆさぶる、たたく、口にものをくわえさせる。
（発作後）意識がもうろうとしていることがありますので、その場合は水やお茶、お薬などを飲ませないようにしてください（窒息や嘔吐、肺炎の原因になります）。



減塩のヒント

管理栄養士 河手智子

生活習慣病を防ぎ、健康を維持するための1日の塩分摂取量として厚生労働省は「日本人の食事摂取基準2010年版」で男性9.0g・女性7.5g未満を目標としていますが、日本人の平均摂取量は約11gといわれています（平成22年国民健康・栄養調査結果の概要より）。「高血圧治療ガイドライン（JSH2009）」では男女とも6g未満を推奨しています。「減塩してください」といわれたらまず何をしたらよいか、簡単な例をご紹介します。

① 塩分の多い食品・調味料の摂取量を減らす

食卓・付属のソースやしょうゆは使用量を減らす、または料理にかけず小皿にとって少しだけつける。漬物や味噌汁の汁は残す。麺類の汁ができるだけ飲まない。

② 塩味の代わりになるものを上手に活用する

酢、レモン等の柑橘類、カレー粉、わさび、生姜、ねぎなど香辛料やハーブ等。薄味に酸味と辛みでメリハリをつけてくれます。

③ 摂取する食品の塩分量を知る

市販の食品では食塩量ではなく、ナトリウム量で表示されていることがあります。ナトリウム量=食塩量ではなく、以下の計算式で食品中の塩分量を知ることができます。

$$\text{食塩相当量 (mg)} = \text{ナトリウム mg} \times 2.54$$



普段の食生活で不安なことや疑問がございましたらお気軽にご相談ください

委員会紹介

05

電子カルテ委員会

診療放射線技師 大屋光司

電子カルテ委員会は、職員が電子カルテを使用して円滑に業務を行えるように環境を整える事を目的とし、主に電子カルテの修理、設定、管理などを行っています。

当院の電子カルテは、平成18年10月に導入されました。

導入当初は、各部署から毎日のように問い合わせがあり、本来の業務が手に付かない程でしたが、現在では職員が使いやすいようカスタマイズを繰り返し、なくてはならない存在になりました。

今後も、より使いやすい環境を目指し頑張って行きたいと思います。



退任の挨拶

翠清会梶川病院に赴任して2年弱となりますが、このたび3月をもって退職することとなりました。この間、院内にも国内にも様々な出来事なことがありました。思い返してみればあつという間の2年間でした。脳卒中の第一線病院として名高い梶川病院への赴任に戸惑うことも多々ありましたが、若輩者の私がなんとかやってこれたのはひとえに皆さんやスタッフの方々のおかげと心より感謝申し上げます。4月からは新天地で梶川病院で学んだことを活かしたいと思います。今まで本当にありがとうございました。

脳神経内科 河野通裕



4月から広島大学病院へ異動することになりました。1年間というとても短い間でしたが、翠清会梶川病院で貴重な経験をたくさん積むことができました。病院のスタッフのみなさまの支えや、患者さんやそのご家族の方々のご協力のおかげで充実した一年を過ごすことができたと思います。この経験を新しい職場でも生かし、更に成長してまた梶川病院のために役立てることができるよう、日々精進して参ります。本当にありがとうございました。

脳神経内科 太田陽子



■医療法人
翠清会

梶川病院

TEL 082-249-6411
FAX 082-244-7190

〒730-0046 広島市中区昭和町8-20
<http://www.suiseikai.jp>

